

# BS-E 集合管枝管遮音カバー

## 取扱説明書

### 製品仕様

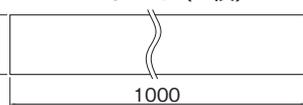
#### 集合管枝管遮音カバー

##### 枝管用カバー(1枚)

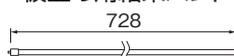
<不燃材料認定番号：NM-4060>



##### ALYテープ(1枚)



##### 仮止め用結束バンド



### ⚠ 注意事項

- 単体では使用できません。必ず当社「集合管上部遮音カバー BS-S」と組み合わせてご使用ください。
- 上部用カバーと枝管用カバーのすき間が発生しないようにテープ貼りを行ってください。
- はさみ、カッターナイフでケガをしないようにご注意ください。
- 作業時には、軍手・手袋・マスクなどを着用してください。
- 保管・施工の際には直射日光や風雨がかからないように措置を施してください。

本製品は、積水化学工業株式会社製集合管 ADスリム継手（一般タイプ）80A、100A  
株式会社小島製作所製集合管 CP60（1方向、2方向 [L、I]、3方向）80A、100A  
株式会社クボタ製集合管 3SL、4SL、（A、B、C、Dタイプの標準品）に対応しております。

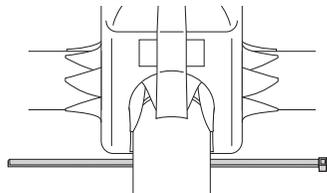
### 施工手順

#### 1 枝管用カバーを横枝管の寸法に合わせてカットします。

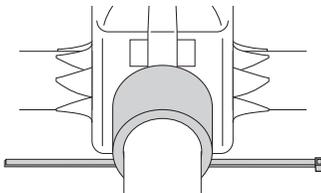
集合管メーカーによって寸法が変わるため、実際に横枝管に巻き付けて必要長さを確認してからカットしてください。

#### 2 カットした枝管用カバーの仮固定を行います。

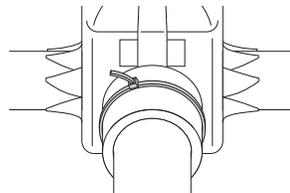
① 仮止め用結束バンドを横枝管の下に通します。



② 枝管用カバーを取付けます。

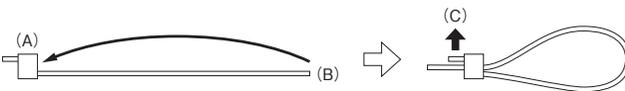


③ 仮止め用結束バンドで仮固定します。\*



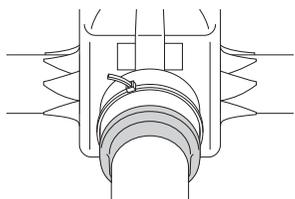
#### ※ 仮止め用結束バンドの使用方法

仮止め用結束バンドは、右図のように先端(B)を本体(A)に差し込みます。位置変更などで緩める時は(C)のレバーを矢印方向に引くとゆるめることができます。

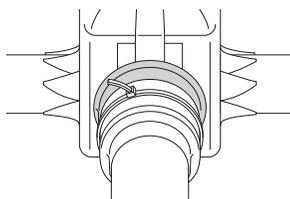


#### 3 枝管用カバーと横枝管及び上部用カバーとの隙間をテープ止めしてふさぎます。

④ 横枝管との隙間をカバー周長に合わせてカットしたテープを貼ります。



⑤ 上部用カバーとの隙間も同様にテープ止めします。



⑥ 仮止め用結束バンドを取り外して、施工完了です。

